

いろいろ いろいろ りぽーと

中原図書館見学記

6月11日川崎市立中原図書館へ見学に行ってきました。つづき図書館ファン倶楽部から7名、図書館とともだち・鎌倉から6名、磯子サポーターズクラブから1名、総勢14名での訪問となりました。あいにくの雨でしたが武蔵小杉駅直結なので、濡れることもありません。2013年4月に新しくオープンしたばかりのきれいな図書館です。川崎の図書館はICタグで管理しているので、ずいぶん機械化が進んでいるようです。自動貸出機は数冊まとめて操作でき、予約本も受け取りコーナーで自分で採し手続きします。自動書庫があり、機械が希望の本が入ったかごを運んできました。



読み聞かせのへや

駅からすぐで、平日は午後9時まで開館しているので10代から30代くらいの利用がすごくのびたそうです。児童のコーナーには多摩川の水滴をイメージした白い球体の読み聞かせコーナーがあり、親子がゆっくり本を読んでいます。都筑図書館のにぎやかさになれていると、ずいぶん静かな図書館に感じられました。吉村陽子

「つづき力発揮講座」の発表会

6月14日、区役所大会議室にて、平成25年度に区役所から補助金や講座企画の委託を受けた地域活動団体10団体が成果発表会が行われ、つづき図書館ファン倶楽部の連続講座「読む楽しみ・知る愉しみ～図書館から広がる世界を知ろう～」(本通信39号を参照)も発表させていただきました。

コメンテーターの「参画はぐくみ工房」代表の竹迫和代(たかばかずよ)さんからは、図書館の可能性がとても豊かに感じられるよい企画でしたとの講評をいただき、非常な励ましとなりました。

- 参加した他の団体の皆様からはポストイットに記入する形で、たくさんあたたかいコメントを頂きました。次の企画に向け、これらのご感想をはげみにまたチャレンジしていきたいと思います。
- ◆他グループから寄せられたコメント◆
 - ・図書館を新しい角度で見せてくれる講座、ステキです！
 - ・本好きだからいいファンをのびる活動に拍手！
 - ・切り口多く、チャレンジ精神豊かです。
 - ・絵地図のワークショップが印象的でした。他

外尾悦郎氏講演会

4月9日夜の公会堂は満席でした。バルセロナのサグラダ・ファミリアで、日本人彫刻家として活躍する外尾氏の講演会は、観客と直接対話をするすすめ方で、深く、静かで、熱い内容(感想より)になりました。

当ファン倶楽部は主催の「横浜都筑文化プロジェクト」の一員として当日は入場受け付けを担当しました。

また、今回は都筑図書館ならではの協力体制がありました。高校生以下無料の事前受け付けを図書館が担ってくれたのです。2週間にわたり館内で外尾氏の書籍、写真、一般公募した「自分撮りのサグラダ・ファミリア」展示もありました。歴代3人の図書館長も客席に並ばれ、又司書さんが舞台上の外尾氏に花束贈呈のハグシーンでは笑顔があふれました。

区民の活動に連動した今回の試みは、新しい図書館のあり方と、高く評価されています。



都筑区の文化施設の充実を願う「プロジェクト」の中で、図書館の増設、拡充を広く呼びかけていきたいと思っています。江幡千代子

読書会のおさそい

『知の広場—図書館の自由』

著者：アントネッラ・アンニョリ
萱野有美／ 出版社：みすず書房

本が、読んでくれる人をじっと待っている静かな図書館はもう存在しない。人々が集い、さまざまな体験をする「屋根のある広場」がこれからの姿と、欧米の図書館再生に関わり日本でも注目の書。3回連続で、本の感想を話し合う読書会です。
第一回：10月11日(土) 19時～20時30分
第二回：11月8日(土) 19時～20時30分
第三回：12月13日(土) 19時～20時30分
会場は未定。連絡先：江幡080-3027-2211



「都筑図書館でチャレンジ！」



つづき図書館ファン倶楽部通信をお読みのみなさま、はじめてまして。今年4月に異動してきました上田と申します。よろしくお願ひいたします。

私は児童書の収集などを行う受入担当の他に、児童サービス、市民協働の業務を主に担当することになりました。3月までは中央図書館サービス課にいましたが、大きな図書館で様々な利用者の方がいらつしやいます。業務は細分化されていますが、都筑図書館では、司書9人で全てをこなさなくてはならないため、業務が幅広く、日々新しいことを覚えているところです。

さて、都筑図書館は来年の4月に「二十歳」になりますが、二十周年の記念事業を行うため、市民の方と協働で実行委員会を立ち上げました。プレイベントとして、今年はビブリオバトルと作家の山崎洋子さんをお招きして講演会を行う予定です。私も実行委員会と講演会の担当になりましたが、市民のみなさまの豊かな発想と行動力に圧倒されつつも、着々と進んでいく計画に楽しさを感じています。

都筑図書館は市民と一緒に図書館づくりを行っており、新しい(一歩進んだ)取り組みをしている図書館だと思っています。都筑だからできること、都筑でしかできないことにチャレンジしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。

都筑図書館20周年記念事業がスタートしました。



都筑図書館が開館したのは1995(平成7)年4月24日。来年の4月に20年めを迎えます。つづき図書館ファン倶楽部の発足は開館5周年記念イベントがきっかけです。その後10年、15年という節目の年に記念行事を図書館と協働で行ってきました。

記念すべき20周年にあたり、これまでに増してひとまわり広げた形でムーブメントを繰り広げ、今後の図書館の持続的発展を願い、図書館の楽しさや力を共有し、ひろげていきたいと考えています。都筑図書館から未来を描く会(TMEK)に、公募メンバーも加え、実行委員会がスタートしました。今様々な企画を検討しています。

今年度はプレイベントとして、11月29日に作家の山崎洋子さんをお招きする講演会と、11月15日「ビブリオバトル」の二つのイベントを計画中です。乞うご期待！

楽しみながら、いっしょに企画を進めるメンバーも募集中です。ご協力いただけける方はファン倶楽部や図書館までご連絡ください。(若杉)



絵:遠藤道子+BATAKA

《TDO事務局より》

4月に総会が行われ、TDOも3年目に突入します！！

来年は、都筑図書館が20周年。TDOも実行委員会に参加して張り切って活動しています。

各部会の企画以外の行事としては、都筑図書館主催で4/27(日)春の特別おはなし会がありました。都筑区役所主催で、6/14(土)食育イベントおはなし会。6/29(日)つづきこまつりにも参加しました。図書館主催の特別おはなし会は、8/23(土)夏の特別おはなし会、10/25(土)秋の特別おはなし会の日程が決まっています。

図書館と協働組織「TMEK=都筑図書館から未来を描く会」にTDOも参加している関係で、図書館のおはなし会行事のコーディネーター的役割をになっていますが、今後は区内のおはなしグループの連絡会のような組織の立ち上げが必要かもしれないと話あっています。

10/16(木)に都筑図書館の司書さん達が図書館を飛び出して「大人のためのおはなし会 in シェアリーカフェ」を開催しますが、TDOもコピッとお手伝いします。

つづきこ読書応援団 (TDO=つどおう)は..

「都筑区の子どもたちの読みたい気持ち・知りたい気持ちを高めるため、読書環境の改善を図る」を目的に、3つの部会で活動しています。

TDO各部会の企画も目白押し！

学校部会
絵本や児童書のリユースが定着するように工夫を考えていきます。また、秋に向けて学校図書館ボランティア大交流会の準備をすすめています。
<予告>「第3回学校図書館ボランティア大交流会」11/11(木):区役所大会議室

勉強部会

絵本勉強会『マドレーヌ』が2月より2期目になりました。6月に図書館で行われた読み聞かせ講習会をうけ、3期生も見学にきています。7/19には、夏休みの親子むけ『ふろしき』の講座があります。わらべうた勉強会『わらしっこの会』も意欲的に活動しています。

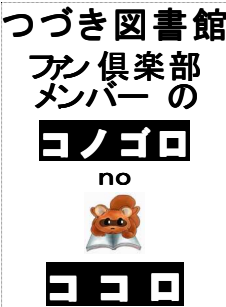
企画部会

北山田地区センターより依頼の、好評だった親子の絵本講座第2弾が、4月から3回連続で実施。10/12「お話を聞いて絵を描こう」にも協力予定。9/13(土)の「タウンセンター子育て地蔵まつり」に参加予定です。

JiJi・BaBaおはなし隊

隔月、センターの北山田地区センターの『JiJi・BaBaおはなし会』に加え都筑図書館絵本コーナーでの『読んであげますよ～』も隔月で定例化。8/2(土)は中高生も参加しての『読んであげますよ～』が実現します。また、一時保育ぽっぽでのおはなし会「ここぽっぽ」もスタートしました。

TDO代表 三田律子



- 都筑図書館のマスコットキャラクター「みゃーご」と「ちゅーず」が「国連生物多様性の10年日本委員会」のキャラクター応援団に任命！ 図書館も多様性があるこそ持続可能な有機体。コンセプトは共通。(わ)
- 藤が丘の有料老人ホームに事務職で就職しました。人生の終盤を施設で過ごす入居者の皆様のご様子を見て、自分自身の人生についても考えさせられています。(溝)
- 小学校では夏休み特別貸出(通常1冊が2冊になる)が始まりました。今年度になって確実に来館者数、貸出冊数が増えているのがうれしいです♡(紀)
- ヨコハマトリエンナーレが8月1日から始まりますよ、3年に一度の現代美術の祭典。森村康昌を迎え、横浜美術館と新港ピアをメイン会場に、色々な作品が見られます。なんじゃこれ、おかしい、美しい、不思議、色々感じて下さい(吉)
- 山崎洋子さんのレポート「図書館革命で横浜を『読書の街』に！」(「横濱」第45号)を読みました。「人生に迷ったらあなたも、あなたの図書館へ行ってほしい。」とありました。私の図書館は都筑図書館です。(福)
- 皆で待ち合わせをして中原図書館見学に行った。新しい事を知る事はワクワクして楽しい事だと思った。図書館見学がこんなに楽しいなんて。あたり前の事だが、今日やる事があって目的を達成するのはうれしいことだ。(annie)
- 39度の熱！同時に腰に激痛！かけらも動けなかったが、夫や息子がものすごーく動いてくれた。幸せだ。・・・しんどかったけど。(み)
- 今年4月に発行された『ことだま百選』という本を見つけた。編者は東京都杉並区立天沼中学校。私が入学して2か月だけ通っていた中学校だ。すぐ買って、読んでいる。次の通信で紹介しよう！(仁)
- 古希。自分の中で、取捨選択。いらないもの、だいたいなもの。いらないもの、だいたいなもの。でも、いらないもの、だいたいなもの、ごちゃごちゃと次々やってくる。てっ。(ち)